

与 論 町 長

殿

与論町教育委員会教育長

与論町議会議長

令和 5 年度与論町各会計決算審査意見の申入れについて

町議会の活動につきましては、かねてから多大な御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、令和 6 年第 3 回与論町議会定例会において実施した令和 5 年度与論町各会計決算審査の結果、町議会としての意見を集約決定しましたので、下記のとおり申し入れます。

つきましては、今後の行財政運営の改善に役立て、決算審査の意義や目的が果たされるよう御配慮ください。

記

町議会としての意見

- 1 ふるさと納税については、寄付者や返礼品など、継続的な分析を行い、アフターサポートも含めた細やかな対策を行っていただきたい。また、地域おこしへの足掛かりとなる多くの情報が得られるものと考えてるので、それらを生かして地場産業の活性化に取り組んでいただくと共に、今後の本町における自主財源の強化対策として企業版や個人版ふるさと納税増額と事務態勢拡充を図ること。
- 2 沖永良部与論地区広域事務組合負担金については、本町の消防体制の現状に鑑み、安易な負担金の増となることが無いよう取り組むと共に、防火水槽を始めとする各消火設備・機器類の整備については、町民の安心安全な生活を担保するものであり、効果的かつ計画的な整備を行うこと。
- 3 税は公平公正でなければならないので、不納欠損、時効にならないよう留意し、個々の滞納者の実態・実情を把握し適切な措置を行いつつ、高収納率の維持に努めること。
- 4 出産や子育てに係る費用を始めとする、各種医療費等給付サービスについては、

申請に係る領収証等の準備や手続きと事務担当の作業負担の簡素化が図られるよう要項改善等の必要性があるのではないかとと思われる。給付を受けられるまでの手続きが簡素化されるよう国・県等の動向注視と自主的な改善対策を図ること。

- 5 畜産堆肥の対策は生活用水や悪臭被害にも直結するので、今後もさらなる対策が必要不可欠であり、アースジェネター利用推進や堆肥センターの利活用を含めた総合的な対策を推進していただきたい。また、アボカド等の試験栽培の作物が新たな特産品・加工品となるよう引き続き検証と努力をすること。
- 6 慢性的な住宅不足解消のため、PFIを含めた公民連携方策を含め、関係機関との連携や情報交換を図り、効果的な住宅問題の解決に取り組んでいただきたい。
- 7 きれいで住みよい農村環境の維持のため、多面的機能支払交付金事業を積極的に活用し、各集落活動団体との連携強化を図っていただきたい。また、ギンネム類繁殖被害対策として有効な雑木類刈払機器の調査研究も行いつつ、道排水法面や路肩等の適正管理を行い、各施設の安全利用環境整備をお願いしたい。
- 8 クリーンセンターは完成から8年を迎え、炉内の修繕や各修繕工事等経費の増大が懸念される。現在管理委託の受託先業者とも連携し、ゴミの受け入れに支障が無いよう取り組むこと。
- 9 世界自然遺産登録や沖縄北部の開発計画を見据え、沖縄からの誘客、特に姉妹盟約先である国頭村や沖縄北部との積極的な観光交流に努めること。観光地として整備された場所が魅力的な景観が保全されるように引き続き関係団体機関と連携すること。デジタルマーケティングを活用した誘客も引き続き推進すること。
- 10 学校を始めとする各種教育施設は老朽化による対策が急務である。天井コンクリート剥離等の落下事故による怪我等が無いようしっかり対策を講じると共に、今後の施設の整備計画についてもあらゆる方策を検討し、適切早期の対策を図ること。
- 11 老朽化した配水管や浄水施設など各施設更新に今後相当の費用がかかることが予想される。良い水の供給は生命の維持と安心した子育てに大変重要であり、今後も各種更新についてできる限り速やかな対策と、適正水質の維持、施設の計画的な整備に取り組むこと。